長崎医療センター
NAGASAKI MEDICAL CENTER NEWS

# 専齋 SENSAI

2024 AUG/SEP VOL.427

発行所
独立行政法人国立病院機構
長崎医療センター
〒856-8562
長崎県大村市久原2丁目1001-1
TEL 0957-52-3121
FAX 0957-54-0292




〝救急医療の最後の砦〟高度救命救急センターの皆さんです。

医長紹介
小児科医長　濵口 陽

明日を担う Vol.24
・福井 彩恵子(外科)

TOPICS
・院内災害訓練を開催して
・令和6年度 諫早医師会・国立病院機構長崎医療センター協議会

人生100年時代の予防医療
第11回 ワクチンは子宮を救う

院長'sVOICE Vol.3

第3回NMC インスタ映えフォトコンテスト

ガーデニングだより Vol.17

院内さるく Vol.18
栄養サポートチーム

今月の一皿

薬剤部だより Vol.9

外来診療担当医一覧

**長與 專齋**(1838年～1902年)
大村藩御殿医の家系に生まれる。緒方洪庵の適塾に学び、福澤諭吉の後を襲い塾頭となる。初代衛生局長として我が国の近代医療制度の確立に尽力した。衛生という言葉をはじめて採用したのも專齋である。專齋の生家は「宜雨宜晴亭」と呼ばれ、長崎医療センター敷地内に移築されている。

## 小児科医長　濵口（はまぐち）　陽（よう）

わが生涯に一片の悔いなし!!



濵口陽と申します。出身は長崎市、長崎大学を卒業後、長崎大学病院で研修し、長崎大学小児科に入局しました。その後、県内の基幹病院で勤務し、2013年から長崎医療センター NICUのスタッフとして診療を続けています。この11年間で、出生数は減少傾向にある一方、低出生体重児などのハイリスク新生児の増加が見られます。高度な医療サービスが求められる時代において、小児科医としての責任はますます重要になっていると感じています。

当院での主な専門は、新生児・発達領域です。当院は、9床のNICUと21床のGCUを持ち、年間250-300例がNICUに入院します。特に、超低出生体重児や極低出生体重児の取扱件数は年間約50例に上ります。緊急母体搬送にも積極的に対応しており、可能な限り患者を受け入れる努力を続けています。また、臨床心理士や他院の専門医と協力し、NICU退院後は発育発達を長期フォローしています。他にも母乳育児を支援するBaby Frendly Hospitalの取り組みなど、当院は県内での新生児医療の重要な役割を果たしています。

好きな言葉は、子供の頃に読んだ「北斗の拳」から引用しました。私自身も悔いのない人生を送れるよう日々精進したいと思いますし、すべての子供たちのより良き人生のため、小児科医として全力でサポートして参りたいと考えています。よろしくお願いいたします。



大濠公園の市民レガッタ



飼っているうさぎたち



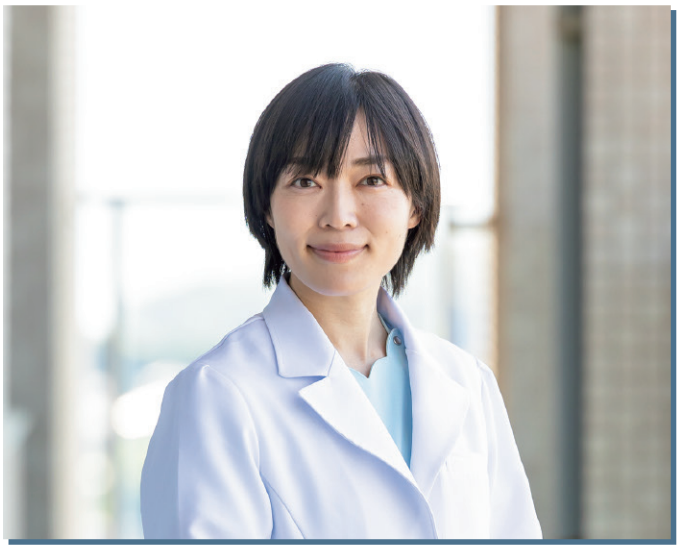
大村公園の桜



趣味の釣り

# 明日を担う Vol.24

当院の“明日を担う”スタッフに、
work、life、そしてvisionを語ってもらいましょう。



外科

## 福井（ふくい） 彩恵子（さえこ）

profile

出身地：長崎県
好きな季節：秋

**Q：医師を目指したきっかけは何ですか？**

A：患者さんが笑顔で退院していく風景を目にしたことがきっかけだと思います。誰かの役に立てるようになりたいと考え始めたとき、医療に携わる職業が自然にイメージされていました。

**Q：専門を“外科”に決めた理由は何ですか？**

A：単純に手術に魅力を感じたからです。
治療をする人になりたい、自分の手で人を助ける術を身に付けたい、とは漠然と考えていました。学生実習でいろいろな診療科を経験する中で、手術室にいる時間に最も充実感を覚えました。腹部手術は奥深く、生身の腹と向き合う緊張感は独特です。熟練した手技や連携のリズム感に憧れ、外科ローテーション中に深夜まで張り付きで居残ったあと、もしや手術が好きなのかもしれない……と、帰路に着いたことを覚えています。進路を決める上で、外科に面白さを感じたのは想定外だったので、研修医期間中もしばらく誰にも言えませんでした。ただ頭は逡巡していましたが心は決まっていたので、いざ腹を括り、外科の道へ入りました。

**Q：日々の業務内容を教えてください。**

A：外科医は日々消化器外科手術を中心に動いています。
当科の中には、上部消化管、下部消化管、肝臓、胆道・膵臓のエキスパートチームがあり、それぞれのグループで良性疾患や悪性疾患の外科治療を行っています。多くは、あらかじめ日程を組み手術に臨んでいただく「予定手術」です。手術が効果的な選択肢なのか、患者さんのコンディションは手術に耐えうるのかを判断し、治療のご希望を事前にご相談します。一方で急性疾患に対しては、即時に手術に向かう「緊急手術」が必要なこともあります。手術後は、元気な退院を目指し、多職種で連携しながら入院生活をサポートさせていただいています。

**Q：仕事で大切にされていることは何ですか？**

A：目的を明確にし、そのために次に正しいことをやり続けること。
常により良くなりたいと目指すことがシンプルに原動力となっています。

**Q：現在の働き方はいかがですか？**

A：職場環境としては非常に恵まれていると感じています。当院は各診療科や部門の専門性が非常に高く、かつ相談しやすい土壌があります。手術や診療を行う上での協力体制は本当にありがたいです。外科医の働き方という視点では、私個人に限らず、議論が尽きないテーマです。職人業なので、技術向上と後進育成のためにかけざるを得ない労力が現状としてあります。また一人では成立しないチーム業なので、人手が必要です。今後仲間が増えることで職務時間に関して分散が図れると良いなと思います。仕事を支えてくれる家族には感謝しかありません。

**Q：オフの時間の過ごし方は？**

A：特別なことはありません。できるだけリラックスして英気を養うようにしています。

**Q：今後の目標を教えてください。**

A：外科医としてはマイルストーンとなる認定資格が幾つかありますので、一つ一つクリアしていくことが目標です。身体を預けてくださる患者さんのため、スペシャリティを高め日々心身を鍛え整えていきたいと思います。

TOPICS

## 院内災害訓練を開催して

火災・災害対策委員会　日宇 宏之

7月31日に、多数傷病者受け入れ訓練を行いました。多くの方々に御協力を頂き、無事終了致したことに感謝申し上げます。今年も活水女子大学や県央消防本部の方々に参加頂き、例年のように臨場感のある訓練でした。訓練の主評価項目である防ぎえた災害死は設定11名中4名（昨年は12名中2名）でした。昨年度よりも災害死が増えたのは、いくつかの要因（診療能力不足、連絡網の不備やカルテ記載不備など）がありましたので、訓練後のご意見も参考にし、追加訓練やマニュアルの周知徹底などを行う予定です。今年度は、傷病者受け入れ方法や緑エリアの場所変更などを行いましたが、多概ね高評価でしたので、このバージョンで固定させていただきます。近年、様々な災害が生じていますので、しっかりと準備を行い、最小限の被害で対応できるようにと考えています。引き続き、火災・災害対策委員会への御理解・御協力のほど宜しくお願い致します。





TOPICS

## 令和6年度 諫早医師会・国立病院機構長崎医療センター 協議会

副院長　吉田真一郎

「令和6年度 諫早医師会・国立病院機構長崎医療センター 協議会」が、7月30日に諫早市のL&Lホテルセンリュウで開催されましたので、ご報告いたします。

協議会の冒頭では、諫早医師会長の満岡渉先生と当院院長の髙山隼人先生からご挨拶をいただきました。続いて、事前に諫早医師会から提案があった「新型コロナウイルス感染症に対する当院の取り組み」、「近隣医療機関の診療体制変更に関する当院への影響」、「当院の精神科病床運用休止」の3つの議題について、当院から説明を行い、諫早市・県央地域における対応について、諫早医師会の先生方と協議し、課題の情報共有を図りました。

その後の懇親会では、満岡渉先生のご挨拶と髙山隼人先生の乾杯に続いて、それぞれのテーブルでの歓談が始まりました、途中からは参加者同士が席を移動しながら交流を深める場となり、和やかな雰囲気の中で連携がさらに強化されたものと思います。最後は、当院の黒木保副院長による一本締めで閉会しました。

本年度の協議会も諫早市・県央地域における当院と諫早医師会の良好な連携関係のさらなる発展に寄与するものと確信しております。今回の協議会を準備してくださった諫早医師会の先生方および事務局の皆さまに、心より感謝申し上げます。



人生100年時代の

# 予防医療

～あなたらしく生き抜くために～

## 第11回
## ワクチンは子宮を救う

**キャッチアップ接種！！**
**無料で接種できる期限が迫っています。**
**今なら子宮頸がんワクチン（HPV）公費助成を受けられる。**

総合診療科・総合内科　森 隆浩

HPVワクチンは公費助成がない場合1回ワクチンの種類により値段は変わりますが、約1・5万円から3万円の費用がかかります。3回なら6～10万円です。

定期接種は現在、小学校6年生から高校1年生相当の女の子を対象に行われています。しかし、下記の人たちは定期予防接種の積極的実施が行われなかった過去があり、その関係で公費負担、つまり無料で予防接種が打てます。

キャッチアップ対象者の条件は以下の人々です。

**●平成9年度生まれ～平成19年度生まれ（誕生日が1997年4月2日～2008年4月1日）の女性でHPVワクチンの予防接種を3回受けていない人。（0回の人は3回分、1回打っている人は残り2回、2回打っている人は残り1回が公費負担となります）**

ワクチン接種計画は1回あたり3ヶ月間隔を開ける必要があります。早期に計画的に行動に移しましょう。**最終期限は2025年3月31日までです。**

**●1度も接種されていない人は無料で2024年9月に開始しなければ3回打てません。2回接種は、まだ間に合います（残り1回は実費）。**

**●1回接種されている方は、2024年11月までに接種を再開する必要があります。ワクチンの供給状況により接種したくてもできない場合があります。お早めに実施医療機関へお問い合わせください。**

HPVワクチンは子宮頸がんを予防し、発生率と死亡率を低減します。

市のホームページからHPVワクチンで検索。実施医療機関が検索できます。大村市は右記QRコードからアクセス。

大村市の子宮頸がん予防ワクチンページはこちら

## 院長's VOICE Vol.3

### 嬉しい話題

病院目標を「地域や職員から信頼される病院を目指す」として4月号で書きました。ある方から（諫早の住民の方の中には）コロナ禍で諫早の病院に通っているけど、手術などの治療は当院での治療を希望する方が一定数いらっしゃるとのことでした。これまでの職員の努力が評価されていることの現れで、非常に嬉しいことです。職員が自信を持って、長崎医療センターの職員ですと言えるように、一人ひとりが求められていることを考え、仕事に臨んでいきましょう。



思わずパシャリ!

第3回 NMC

# インスタ映えフォトコンテスト

長崎医療センタースタッフに、
インスタ映えする写真を募集しました！
スタッフから多彩な写真が
集まりました。



最優秀賞

ハイジになれた日
Photo by K・H

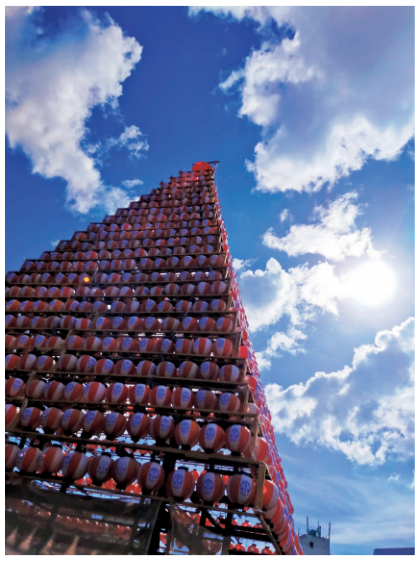
最優秀賞受賞者のコメント

選んで頂き、ありがとうございます。
沖縄での新婚旅行中で、思い出の詰まった1枚です。



優秀賞

駐車場の桜
Photo by Y・M



優秀賞

猛暑日
Photo by A・N



優秀賞

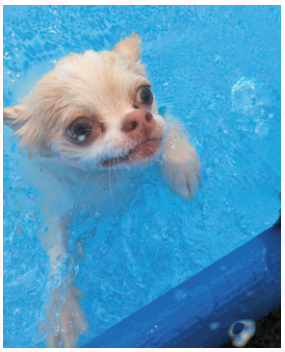
九州のレインボーブリッジ Photo by N・O



優秀賞

龍雲 Photo by M・Y

# NMC Instagrammable photo contest 3rd



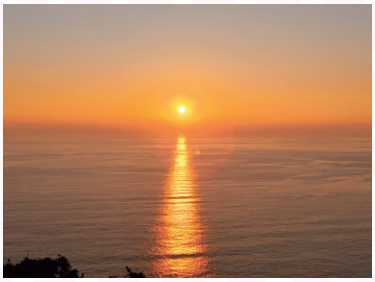

















# ガーデニング便り Vol.17



今回紹介するのは、ブラックベリーです。ブラックベリーは繁殖力が強く地植えにしておくと毎年実をつけてくれます。赤色から黒色へ変化すると熟した合図で酸味と甘みが程よくヨーグルトのお供になります。すがすがしい初夏の季節に実を付け季節を感じさせてくれます。

副院長　黒木 保

# 院内さるく

## Vol.18 栄養サポートチーム



「栄養サポートチーム」は『患者さんの栄養状態改善を支援する』ことを目的として、活動を行っています。
メンバーは所定の栄養療法に関わる研修を受けた医師、看護師や診療看護師、薬剤師、管理栄養士に加え、当院では臨床検査技師、言語聴覚士を含めたチームで『栄養状態を改善する』ため、多職種で協議し、方針を決めています。
NSTは全力で患者さんの最終的な目標に向けた最善の栄養管理ができるようサポートさせていただきます。

# 今月の一皿

＃2024　鮭のムニエル
～キノコソースがけ～

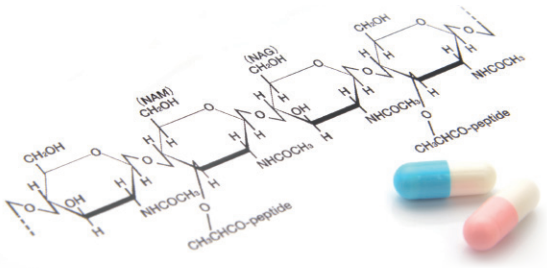
骨を強くする栄養素といえばカルシウムの吸収を助けてくれるビタミンD！キノコ類や、魚（特に鮭）に多く含まれていて、油を使った料理では吸収が良いとされます！骨粗鬆症対策において注目される栄養素の1つです！

栄養管理室
荒木 翔太

鮭のムニエル～キノコソースがけ～



# 薬剤部だより Vol.9



## 薬剤師外来（医師診察前面談）について

薬剤部　濱野 麻子

当院では6月から薬剤師外来（医師診察前面談）を開設しました。

薬剤師外来は、外来がん化学療法をより安全に提供していく目的で2024年度の診療報酬改定で新設された、がん薬物療法体制充実加算に対応すべく開設されました。これは、外来がん化学療法を行っている患者に対し、薬剤師が医師の診察前に服薬状況や副作用の発現等について確認・評価を行い、医師に情報提供や必要に応じて処方提案などを行った場合に算定できます。当院では、レジメンのコース毎に行う予定としており、なるべく多くの患者さんと面談できるようにと考えています。









外来がん化学療法において、薬剤部では以前より外来化学療法センターで服薬指導を行っています。そこでは抗がん剤投与中の面談ですので、副作用の情報などは患者さんから聴取することがほとんどです。薬剤師外来ではご家族など付き添いの方が同席されることも多く、患者さんだけではなく第三者の目線での副作用や家での過ごされ方などを伺うことができています。より詳細で正確な情報が得られることで、適切な支持療法を選択できるようになり、安全な化学療法の提供に貢献できているのではないかと感じています。

薬剤師外来は、呼吸器内科の池田先生や村上外来副師長をはじめ、診療部、看護部、事務部など院内各部署の方々に非常に多くのご協力をいただいて無事に開設することができました。本当にありがとうございました。まだまだ課題もありご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、患者さんへよりよい医療を提供できるよう努めていこうと考えていますので、ご協力のほどよろしくおねがいいたします。

# 外来診療担当医一覧表

受付時間　8時30分～11時30分（ただし急患はその限りではありません。）

（★は新患対応）令和6年10月1日現在

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|---|---|---|---|---|
| 総合診療科 | 当番制 | 当番制 | 当番制 | 当番制 | 当番制 |
| 肝臓内科 | ★長岡　進矢<br>★末廣　智之<br>★児嶋　知仁<br>山崎　一美 | ★佐伯　哲<br>★末廣　智之<br>★釘山　有希 | ★小森　敦正<br>★山崎　一美<br>八橋　弘 | ★長岡　進矢<br>★本吉　康英<br>★小森　敦正 | ★本吉　康英<br>★釘山　有希 |
| 消化管内科 | ★西山　仁 | ★後藤　高介<br>★峯　彩子 | 午前　★西山　仁<br>午後　★中島　悠史郎<br>（炎症性腸疾患 専門外来） | | ★中島　悠史郎<br>（炎症性腸疾患　専門外来）<br>★今村　祥子 |
| 内分泌・代謝内科 | ★安井　順一<br>★片岡　こころ<br>山崎　悠介 | ★山崎　悠介<br>安井　順一<br>片岡　こころ | ★安井　順一<br>山崎　悠介 | ★山崎　悠介<br>安井　順一 | |
| 腎臓内科 | ★岡　哲<br>山下　由恵 | | ★伊達　雅浩<br>岡　哲 | 山下　由恵 | ★山下　由恵<br>伊達　雅浩 |
| 循環器内科　午前 | ★於久　幸治 | ★福田　侑甫 | ★森　彩 | ★松尾　崇史<br>★石松　卓（不整脈） | ★深江　貴芸 |
| 循環器内科　午後 | ★小出　俊朗 | ★石松　卓（不整脈）<br>★福田　侑甫 | 於久　幸治 | 石松　卓（不整脈） | |
| 呼吸器内科 | ★原　敦子<br>池田　喬哉 | ★末原　照大 | 近藤　晃<br>★池田　喬哉 | ★乗富　大地 | ★近藤　晃<br>原　敦子 |
| 血液内科 | 午前　小林　裕児<br>午後　★渡辺　春香 | ★今泉　芳孝 | 吉田　真一郎 | 午前　今泉　芳孝<br>午後　★小林　裕児 | 午前　吉田　真一郎<br>午後　★西村　紗央里 |
| 脳神経内科（神経内科） | ★徳田　昌紘<br>★佐藤　和明<br>足利　裕哉 | ★岩永　洋<br>★足利　裕哉 | 徳田　昌紘 | | ★岩永　洋<br>徳田　昌紘 |
| 膠原病・リウマチ内科 | ★岡田　覚丈 | | ★岩永　希 | ★岩永　希 | 午後　★岡田　覚丈 |
| 小児科　午前 | ★本田　涼子（神経）<br>★山田　洸夢（第2・3・4）<br>（心臓・一般）<br>★西口　奈菜子（神経・一般）<br>桑原　義典（第1）（心臓） | ★本村　秀樹（心臓）<br>★石橋　洋子（一般・心臓）<br>★濱口　陽（新生児・乳児）<br>★石橋　信弘（心臓・一般）<br>田中　茂樹（神経） | ★青木　幹弘（新生児・乳児）<br>★本田　涼子（神経）<br>★和泉　啓（内分泌）<br>★山田　洸夢（心臓・一般） | ★西口　亮（新生児・乳児）<br>★石橋　洋子（心臓・一般）<br>★石川　太郎（一般）<br>★池田　憲呼（神経・一般） | ★青木　幹弘（新生児・乳児）<br>★石橋　信弘（心臓・一般）<br>★石川　太郎（一般）<br>本村　秀樹（心臓）<br>安　忠輝（神経） |
| 小児科　午後 | 本村　秀樹（心臓）<br>発達外来 | ★本村　秀樹（心臓）<br>安　忠輝（神経） | 一ヶ月健診<br>★大学医・当番医（内分泌） | 発達外来 | シナジス外来 |
| 皮膚科　①外来紹介・新患 | ★石川　博士 | ★里見　直義 | ★石川　博士 | ★里見　直義 | ★中牟田　瑠璃 |
| 皮膚科　②旧患 | 里見　直義 | 石川　博士 | 中牟田 瑠璃 | 石川　博士 | 里見　直義 |
| 皮膚科　③入院中の紹介 | 中牟田　瑠璃 | 中牟田 瑠璃 | 里見　直義 | 中牟田 瑠璃 | 石川　博士 |
| 外科 | ★黒木　保（胆・膵）<br>釘山　統太<br>（胆・膵・一般外科） | ★米田　晃<br>（食道・胃・一般外科）<br>★福井　彩恵子（一般外科）<br>★南　恵樹（乳腺・内分泌外科）<br>★森田　道（乳腺・内分泌外科） | ★北里　周（肝・一般外科） | ★米田　晃<br>（食道・胃・一般外科）<br>★南　恵樹（乳腺・内分泌外科）<br>★森田　道（乳腺・内分泌外科） | ★竹下　浩明<br>（大腸・肛門・一般外科）<br>★福田　明子（大腸・一般外科）<br>藤岡　ひかる<br>（肝・胆・膵・消化器） |
| 呼吸器外科 | | | ★田川　努<br>★松本　理宗 | | |
| 心臓血管外科 | | | ★有吉　毅子男<br>★嶋田　隆志 | | ★有吉　毅子男<br>★嶋田　隆志 |
| 脳神経外科 | ★小野　智憲<br>★原口　渉 | ★案田　岳夫 | ★定方　英作 | 午後　原口　渉 | ★小野　智憲<br>★吉田　道春 |
| 整形外科・リハビリテーション科 | 伊藤　勇人<br>★太田　真悟 | 宮本　俊之（★第1・3・5）<br>（再 第2・4）<br>梅木　雅史（★第2・4）<br>（再 第1・3・5） | ★下永吉　洋平<br>熊谷　謙治 | ★伊藤　勇人<br>向井　順哉 | ★森　圭介 |
| 形成外科 | ★藤岡　正樹<br>★西園　馨子 | ★古賀　一史<br>★日吉　尚 | ★藤原　洸平 | ★藤岡　正樹<br>★日吉尚 / 西園馨子 | ★藤原　洸平<br>★古賀　一史 |
| 産婦人科 | ★古賀　恵<br>★福田　雅史 | ★安日　一郎<br>★山下　洋 | ★菅　幸恵<br>★杉見　創<br>産褥1ヶ月検診（午後） | ★五十川　智司<br>★山口　純子 | ★福田　雅史<br>★小川　真幸 |
| 泌尿器科 | ★大仁田　亨<br>錦戸　雅春 | 松屋　福蔵 | ★錦戸　雅春 | ★鹿子木　桂 | ★大仁田　亨<br>★松島　俊樹 |
| 移植後フォローアップ外来 | 錦戸　雅春 | 松屋　福蔵 | 錦戸　雅春 | | 大仁田　亨 |
| 耳鼻咽喉科 | ★田中　藤信<br>★吉田　晴郎<br>★諸富　幸 | ★松井　彰子 | ★田中　藤信<br>★吉田　晴郎<br>★諸富　幸 | ★吉田　晴郎 | ★田中　藤信<br>★松井　彰子 |
| 眼科 | ★前川　有紀<br>★中尾　志郎<br>★大槻　早紀<br>★髙尾　美貴<br>★斉藤　淳哉 | ★前川　有紀<br>★中尾　志郎<br>★大槻　早紀<br>★髙尾　美貴<br>★斉藤　淳哉 | 午後　中尾　志郎 | ★前川　有紀<br>★中尾　志郎<br>★大槻　早紀<br>★髙尾　美貴<br>★斉藤　淳哉 | ★前川　有紀<br>★中尾　志郎<br>★大槻　早紀<br>★髙尾　美貴<br>★斉藤　淳哉 |
| 放射線科（治療） | 本多　功一<br>武田　達哉 | ★本多　功一<br>★武田　達哉<br>中村　太祐（午後のみ） | 本多　功一<br>武田　達哉<br>中村　太祐（午後のみ） | 本多　功一<br>武田　達哉 | ★本多　功一<br>★武田　達哉 |

※紹介状なしで受診を希望される患者さんにつきましては、診察料とは別に、選定療養費として7,700円をご負担いただきます。
ただし、紹介状がある場合は選定療養費（7,700円）の負担はありません。「かかりつけ医」等からの紹介状をお持ちいただきますようお願いいたします。

## 理　念

高い水準の知識と技術を培い
さわやかな笑顔と真心で
患者さん一人一人の人格を尊重し
高度医療の提供をめざす

## 長崎医療センターの使命

長崎医療センターは以下の活動を誠実に行い、地域拠点病院として住民の皆さんと医療機関からの信頼を得ることを使命としています。

- 安全で質の高い医療を提供する
- すべての医療人と学生に魅力的な教育研修を提供する
- 救急医療の最後の砦となる
- 臨床研究を推進し、国際医療協力に貢献する
- 地域の医療機関、行政と密接に連携する

外来担当医一覧の最新版は
こちらからご覧ください

長崎医療センター NEWS
NAGASAKI MEDICAL CENTER NEWS
https://nagasaki-mc.hosp.go.jp/
VOL.427